

南竜ヶ馬場ビジターセンター、南竜ヶ馬場ケビン、南竜山荘、南竜ヶ馬場野営場、市ノ瀬野営場、中宮温泉野営場及び白山国立公園センターの平成20年度管理状況

施設所管課	環境部自然保護課
指定管理者	(財)白山市地域振興公社 理事長 永井 隆一
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サービスマニュアルを作成し、従事員全員に対し、周知徹底を図っている。 ・ 講師を招いての接客講習会により、接遇の向上を図った。 <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的に野菜等の食材を人力により荷揚げし、利用者に新鮮な食材を使った食事を提供している。 ・ 利用者からの要望に応じて、ビデオ(自然・文化)の放映を行っている。 ・ 地元登山愛好団体による音楽会「星に一番近い音楽会」を後援し開催 ・ 夜間、廊下に蓄電池式照明を設置し利用客の安全と利便を図った。
利用の促進に関する業務	<p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページを開設している。 <p>(H20 新規)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページに空室状況を掲載し告知した。(毎日更新) <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境省、国交省、石川県、白山市等と情報交換を行うなど連携を図っている。
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用許可の件数((2) 参照) ・ 使用料の収入実績((3) 参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チェックアウト後の客室清掃を徹底している。 ・ 寝具の清潔保持に努めている。 <p>保守点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開山時に、機械器具類の専門業者による点検(ボイラー・発電機等)を実施している。 <p>小規模修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設の小規模な破損等は、すみやかに修繕を実施している。

(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・危機管理マニュアルの策定、職員への教育を実施している。 個人情報の管理状況 ・漏洩防止に努めている。 その他 ・残雪時における、迷いやすい箇所での目印の設置や除雪によるルート作りの他、危険な個所での足場の設置等、積極的に登山者の安全確保に努めている。
------------------	--

(2) 施設の利用状況

利用指標(設定している場合)利用人数、稼働率などの数値目標)

指標	H19 (参考)	H20	前年度 比 (%)	増減理由
南竜山荘宿泊者数(人)	3,359	3,463	103	ピーク時の安定した天候
南竜ヶ馬場ケビン宿泊者数(人)	888	873	98	
南竜ヶ馬場野営場(人)	1,538	1,719	112	
市ノ瀬野営場(人)	691	633	92	団体での利用が減少した
中宮温泉野営場(人)	151	47	31	
白山国立公園センター利用者数(人)	5,489	5,715	104	

使用許可等の状況

	承認件数	
南竜山荘	3,463	
南竜ヶ馬場ケビン	204	
南竜ヶ馬場野営場	1,719	
市ノ瀬野営場	633	
中宮温泉野営場	47	
白山国立公園センター(会議室)	31	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
南竜山荘	5,933,350	112,760	石川県自然公園施設条例第12条の規定による。(学校教育の一環等)
南竜ヶ馬場ケビン	1,101,600	0	
計	7,034,950	112,760	

(4) 収支決算

(単位：千円)

収入		支出	
管理料	11,475	人件費	5,499
		光熱水費	1,388
		修繕費	225
		委託料	2,071
		燃料費	884
		消耗品	498
		その他	910
合計	11,475	合計	11,475
収支差額	0		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果

実施なし

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

なし

事故、故障等

- ・南竜山荘汚水分留柵に亀裂を生じた。(補修完了)

その他報告事項など

- ・南竜避難小屋の雨漏り
- ・南竜野営場トイレが傾いている

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	・人力による新鮮野菜等の荷揚げによる食事の質の向上等により、サービスの向上に努めている。 ・ホームページから空室状況が確認できるようになり、利用者の利便性が向上した。
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	・永年培った山小屋の施設維持管理のノウハウを活かし、適切な管理が行われている。
適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。

その他、必要と認める 事項（例：苦情処理、 個人情報保護）	B	・個人情報保護において、適切な管理が行われている。
総合評価	B	・施設の設置目的にあった管理運営がなされている。

評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、
一部改善を期待する部分がある
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D（不可）：改善が必要である